

令和7年度いじめ対策総点検（報告）

新潟県立柏崎常盤高等学校長

県教育委員会による令和7年度いじめ対策総点検が、下記のとおり実施されました。

柏崎常盤高等学校では、今回の指導を踏まえ、「学校いじめ防止基本方針」に基づき引き続き、いじめ見逃しゼロの学校づくりに向けて学校組織、保護者、地域、関係機関等と連携しながら取り組み続けます。

記

1 日 時 令和7年9月10日(水) 午前10時20分～午前11時50分

2 訪問者 県教育庁生徒指導課指導主事 2人

3 参加者 校長、教頭、いじめ対策推進教員、生徒指導主事
1学年主任、2学年主任、3学年主任、PTA会長

4 内 容 校内組織体制、記録書類点検・協議、事例検討、指導講評

5 指導内容

- (1) いじめ防止推進教員の役割と組織的対応（管理職不在時）
- (2) 情報共有のあり方について（抱え込み防止、スクールカウンセラーとの共有等）
- (3) 積極的ないじめ認知から未然防止教育の推進へ
- (4) 記録の保存について（手書きのメモは記載者を明記する）
- (5) 警察等外部機関との連携と生徒、保護者への周知
- (6) 生徒が相談しやすい環境、目的を明確にしたアンケート作成と方法
- (7) 学校ホームページにおける校則や生徒心得の公開
- (8) 事例検討を通じた組織的対応の確認 等